

Ⅱ．症例報告

(1) 論文タイトル, 著者名, 所属機関名

対側肺に肺腺癌を伴った画像的に限局性であった肺胞蛋白症の1例

著者名：古部 暖, 鍵山 奈保, 高柳 昇.

所属：埼玉県立循環器・呼吸器病センター 呼吸器内科

(2) 要旨

79 歳，男性．胸部異常陰影を指摘され受診した．胸部 CT にて右上葉に限局するすりガラス陰影と左下葉に 33mm 大の腫瘤影を認めた．右上葉の陰影は気管支肺胞洗浄液所見，経気管支肺生検，ならびに血清抗 GM-CSF 抗体陽性より自己免疫性肺胞蛋白症と診断した．また左下葉腫瘤は気管支鏡にて診断が得られず，外科的生検の結果肺腺癌と診断した．片側 1 葉内に限局する肺胞蛋白症の報告は稀であり，貴重な症例と考えた．文献的考察を加えて報告する．

(3)

キーワード：

自己免疫性肺胞蛋白症 Autoimmune pulmonary alveolar proteinosis

限局性 Localized

肺腺癌 Adenocarcinoma

短縮タイトル：

対側肺に肺腺癌を伴った APAP の 1 例